

Renai-Mangaka Presents

YOTUBATO Fan Book

For Adult.



成年向



自分で言うのもなんだけど、私は結構エッチだ。

中学に入つてから、

一気に目覚めてしまつた。

昔から「男っぽい」「女っぽくない」と言われてきた反動だろうか。

けど、その事を知つてるのは

親友の恵那だけ。

学校では昔と変わらない

「ボーイッシュなみうら」だから。

恵那も意外とエッチだ。

セックスに関する知識はけつこうあるし、エッチ系少女漫画も読む。

けど、私はそんなものはどうに卒業して、お父さんの工口本やAVも見てる。

自分でモヤバいと思うくらい、エッチな事にハマつてゐる。

一人エッチは毎日のようにしてゐる。

最近はちょっとマゾっぽい妄想が多い。相手は色々といふけど、ジャンボが一番多い気がする。

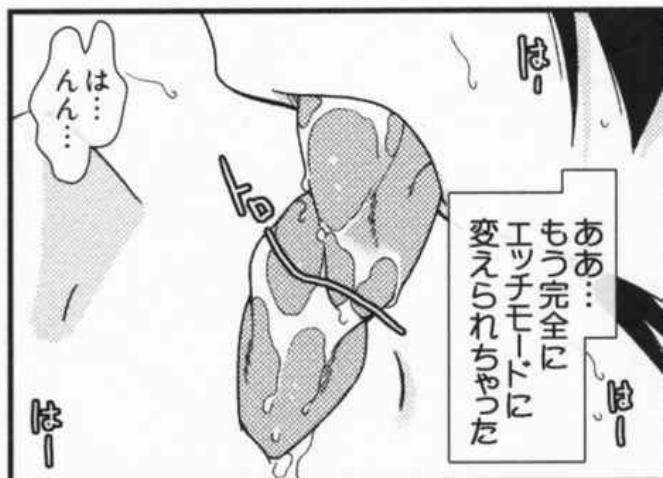
無駄にでかいし、ああいうのに無茶される事を考へると、やばい。

んー、そういえば、ジャンボつて。中学に入つて学校の内外で忙しくなつたらもうよく遊んでもらつてるし。子供っぽい所も多々あるけど、それなりに優しいんだよね。

そんなこんなで、  
今回はコテージのある避暑地にやつてきた。













(知り合いの生セックスって…  
すげー生々しいな)

トイレの帰り、なにやらくぐもつた声が  
聞こえた気がしたので覗いてみたら…  
こういう事態になってた。

そういうや、この二人の雰囲気がいつもと  
違う気はしてたのだ。  
何となくだけど、距離が近いような。

その分、ジャンボがよつばの相手を  
主にしてたので、かなり疲れたみたい  
だつた。

(それにしても…國香姉ちゃん…  
エロ過ぎるだろ)

いやまあ、やってるセックスの内容は  
多分普通なんだけど。  
やっぱ、本物は違うつづーガ。

自分は相当エロいつもりでいたんだけど。  
所詮、妄想は妄想でしかないか。

でもまあ、折角なのでネタに  
させてもらおう。

オナニーするべく、そつとパンツの中に  
手を突っ込んだ。  
…既に濡れてきてる。  
我ながら早過ぎ。

慣れた手つきで自慰開始。

ベッドの上の二人はほのぼのしてるのに、  
やってる事はセックス。  
そのギャップがまたエロい。

二人にバレないよう、声を出さないように  
アソコをいじる。



だが、事態急変。

視界の端に入つた、何か動くものを感知。

(え…恵那…)

…見られてしまつた……

そりや、普段から私が工口い事は自ら

ネタにして言つてゐる。

が、実際に自分でしてゐる所なんて

見られたら…

うう、死にたい

(ゴメンみうらちゃん、私トイレに行きたくて起きちゃつたんだけど…)

確かに、疲れ切つてゐるジャンボやよつばはともかく、恵那が起きる可能性は十分にあつたわけだ。

迂闊すぎるだろ私…

(…あのね、私も見ちゃつたことあるから、  
気持ち分かるよ)

(え、見ちゃつたって…二人のアレ?)

(うん…よつばちゃんが家で寝ちゃつて、  
お隣に知らせに行つたら…)

なんとまあ。

確かに二人は天然っぽい所があるから、  
十分ありそうな話ではあるが。

迂闊すぎるだろ二人とも…

(だから…気にしないで)

サンキュー、恵那、心遣いに感謝するぜ。

だが…アソコのむずむず、もやもやは治まらない。

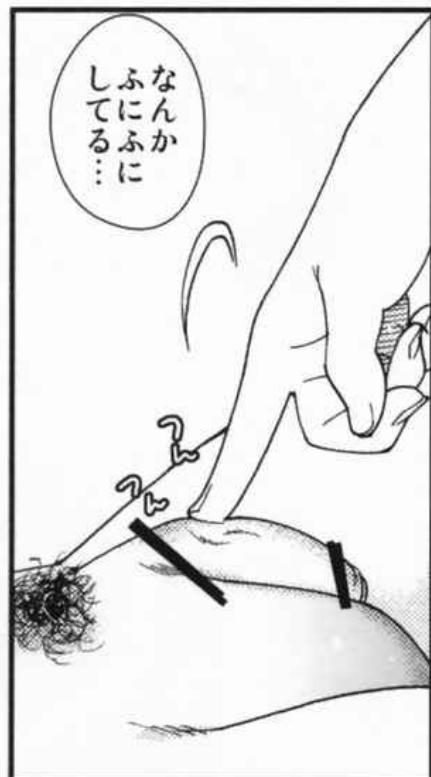
ヤケ半分、気まずさの照れ隠し半分、  
プラス工口い気分暴走中で、言ってみた。

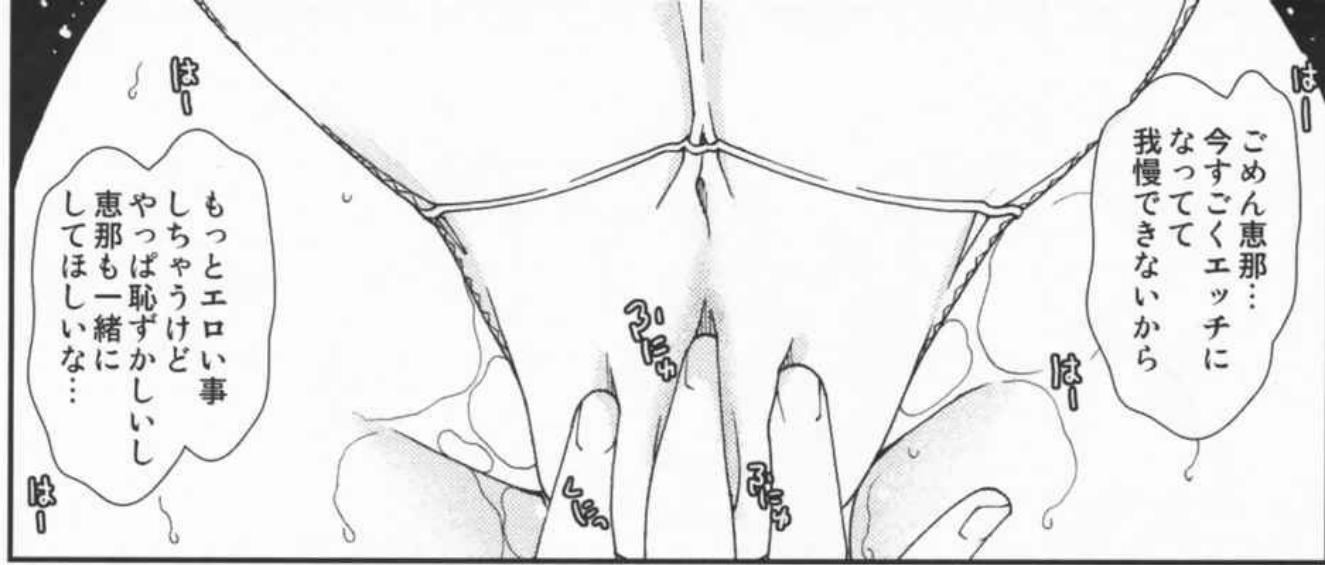
『あのさ恵那、ちょっと…

ジャンボのとこ行ってみねえ?』



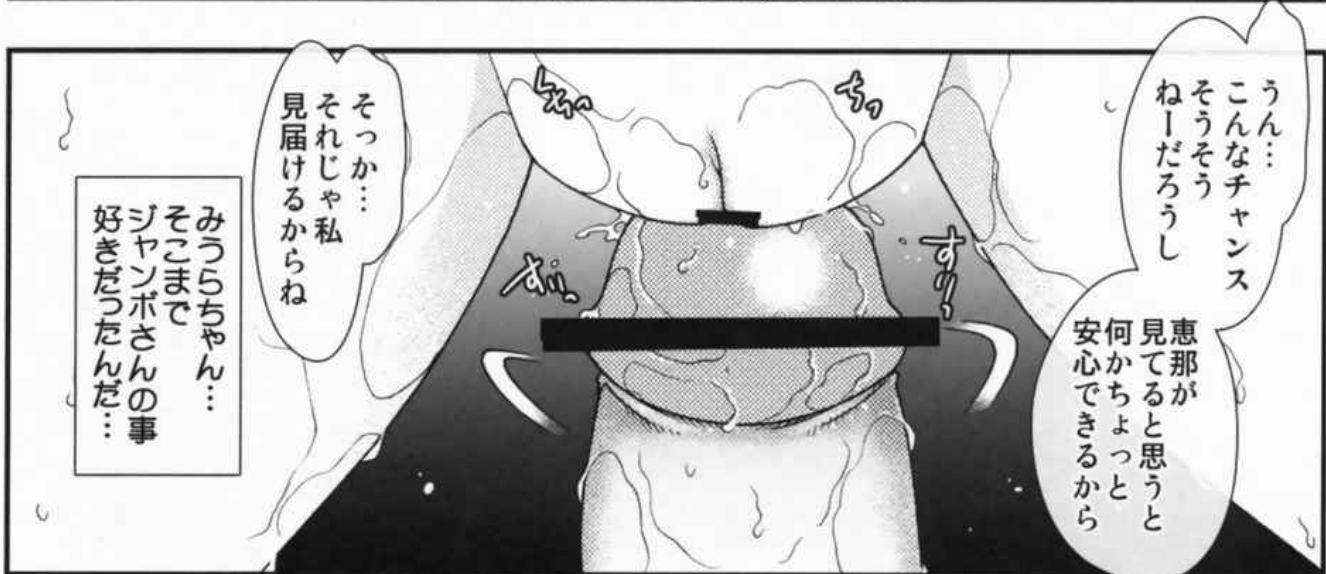


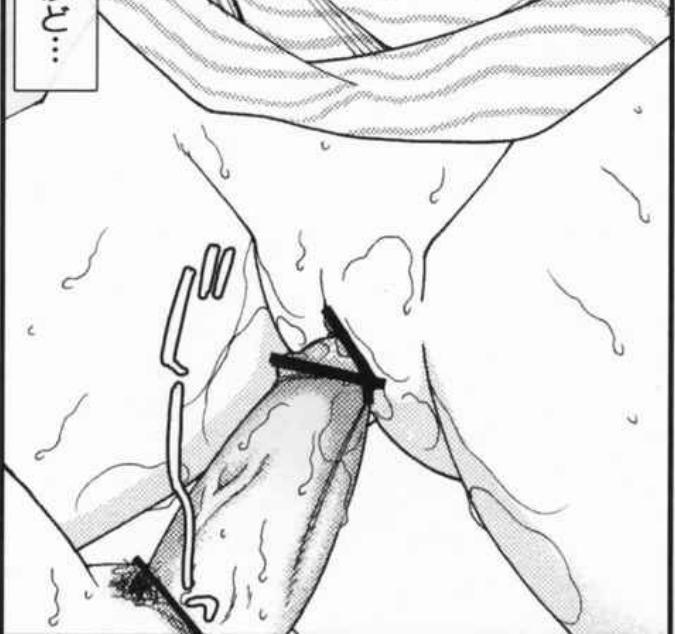






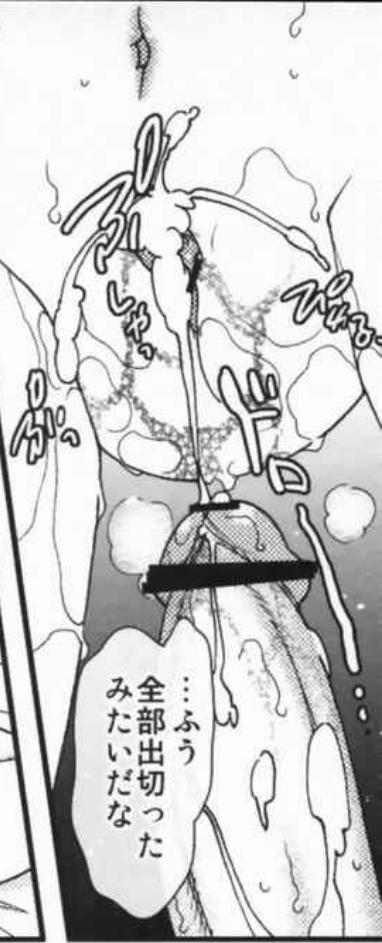












目が覚めたら、ジャンボが横にいて、頭を抱えている。

恵那は部屋の隅で寝てます。

…しまった、うつかりあの後もっと色々として  
疲れて寝ちゃつたんだ。

ここはこう言っておこう。

「ホントは割とアンタの事好きだつたから、結ばれてちょっと幸せかも」

口をあんぐり開いた様子がちょっとバカっぽくて可愛い。  
何がバニくってアワアワしてるし。

「そっちは寝惚けてたんだろうけど、それでも甘として見てくれて嬉しかった」

あ、人生が終わつたような顔してる。  
…面白いから、ホントの事はしばらく内緒。

これからも、よろしく！

## あとがき

読んでいただきましてありがとうございました。

今回はよつばと本でした。

前から描きたいなーと思ってたのですが、7巻が出るので  
ちょうどいい機会ということで、やってみました。

みうらとジャンボですが、実はちょっと話のネタが考えにくかったです。  
最初は、みうらを高校生にして、花屋でバイトさせようかとか。  
でも、風香ととーちゃんの絡みも見たいという声があり、今回の形に。

ページ数や時間の制約もあり、  
どっちも中途半端になってしまったようなorz  
でも、どっちも描きたかったので、その点は  
楽しめましたが。

反応があれば、また続きを描いてみたいかも。  
10巻が出る頃とかにでも。

ではでは。

み う ら の

制作

恋愛漫画家

発行日

2007年10月8日

印刷

Power Print

連絡先

hironasu@mud.biglobe.ne.jp

HP

<http://www.renai-manga.com/>

無断転載・複製はお止めください

み

う

ら

の

Renai-Mangaka Presents  
YOTUBATO Fan Book  
For Adult.

